

まことにゆかいきわまりない

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第5号

平成30年(2018年)6月26日

暑い日に熱い戦い

6月8日(金)、三ツ沢公園陸上競技場で行われた第48回神奈川県聾学校体育連盟陸上競技大会に参加しました。中3は体調不良で欠席でしたが、高等部でも参加できますよ。

最後の大会となった高3は、参加した3種目すべてで2位でした。

中2はソフトボール投げ4位だったので、今後は賞状がもらえそうですね。

この大会は、懐かしい顔に出会える機会でもあります。横浜市立ろう特別支援学校のHさんは、リレーにも出場していました。平塚ろう学校のYさんは、途中で具合が悪くなりましたが、午後の競技に復帰できました。

毎年、介護等体験2日目の鎌倉女子大学生に補助役員を務めてもらっていますが、競技中に応援してくれて、話し相手にもなってくれましたね。今回は大学の講義(授業とはいいません)の都合で、ふれあい運動会前日

と当日の介護等体験がなく、18人ものが学生が来ました。そのうちの1人は、KY先生に卓球を教わりたくて浦賀中学校に入学したのですが、残念ながら浦賀中学校に10年間いたKY先生は、転勤してしまいました。すれ違いでしたが、介護等体験で接することになりました。人生はいろいろなことがありますね。



KK先生 おめでとうございます



6月3日(日)、午前5時43分、KK先生に長男が誕生しました。

動物の赤ちゃんは産まれてすぐ立ち上がったたり、歩いたりしますが、人間の赤ちゃんは一人だけでは生きていけません。親の愛情を受けながら、周りの人たちに支えてもらいながら成長します。

中高等部の「家族」も、互いに支え、支えられて成長していきましょう。